地理空間情報フォーラム2017
展示会
出展のご案内

◆ 名 称 地理空間情報フォーラム2017
Geo-information Forum Japan 2017
◆ 会 期 2017年(平成29年)10月12日(木)･13日(金)･14日(土)
◆ 会 場 日本科学未来館(東京･お台場)
東京都江東区青海2-3-6 Tel: 03-3570-9151(代表)
◆ 主 催 公益社団法人 日本測量協会、一般社団法人 全国測量設計業協会連合会
一般社団法人 日本測量機器工業会、公益財団法人 日本測量調査技術協会

開 催 趣 旨

「地理空間情報フォーラム」では、従来からの測量や計測という“測る”最先端技術を中核にして、地理空間情報の整備・構築から地理空間情報を用いて“調べる”、“計画する”といった利活用技術、さらには、その成果である三次元データや地図等の高度な表現技術を駆使した“見せる”、“伝える”といった情報サービス技術まで、広範な地理空間情報の世界を知っていただくために、企業・関連団体と学・官の連携による展示会や講演・シンポジウム、体験イベントなどを開催しております。
加えて、「地理空間情報フォーラム」を通じ、多種多様な地理空間情報に関する最先端技術の動向やその提供、地理空間情報の利活用とそのためノウハウ、さらには、地理空間情報分野を担う人材の交流や人材育成などに貢献しております。

今回、地理空間情報高度活用社会（G空間社会）の実現へ向け、産学官が連携し地理空間情報と衛星測位の利活用を推進する場である「G空間EXPO2017」において、「地理空間情報フォーラム」がその一翼を担い、企業・団体・機関等の展示・ベンダーフォーラム・体験イベント、さらには講演会やシンポジウム等により、最先端の地理空間情報技術や製品・サービスを紹介し、ビジネス層のニーズとともにG空間社会を享受したい一般の方々に対応したいと考えています。そして、先端の科学技術と人を繋ぎ、未来の進むべき道を創造していく日本科学未来館で開催することによりG空間社会への新たなシナジー効果が期待されます。

展示会概要

会　　期：2017年(平成29年)10 月12 日(木)･13日(金)･14日(土)
開催時間：10 時～17 時
会　　場：日本科学未来館

★展示会

- 展示会場：日本科学未来館 1F（企画展示ゾーンa･b）
- 対　　象：一般(児童生徒、社会人、専門家を含む)
- 入 場 料 ：無料
- 展示規模：展示会場面積：約1,520㎡
  出展社数：57社(産学官)（最大：見込み）
  出展小間数：57 小間（1 小間の面積3×3 ㎡）（最大：見込み）
- 来場者数：18,000人～22,000人(3日間延べ)（見込み）

★ベンダーフォーラム

- 会　　場：日本科学未来館 1F（展示会場内を予定）
- 対　　象：専門向け
- 入 場 料：無料
- プログラム数：詳細未定

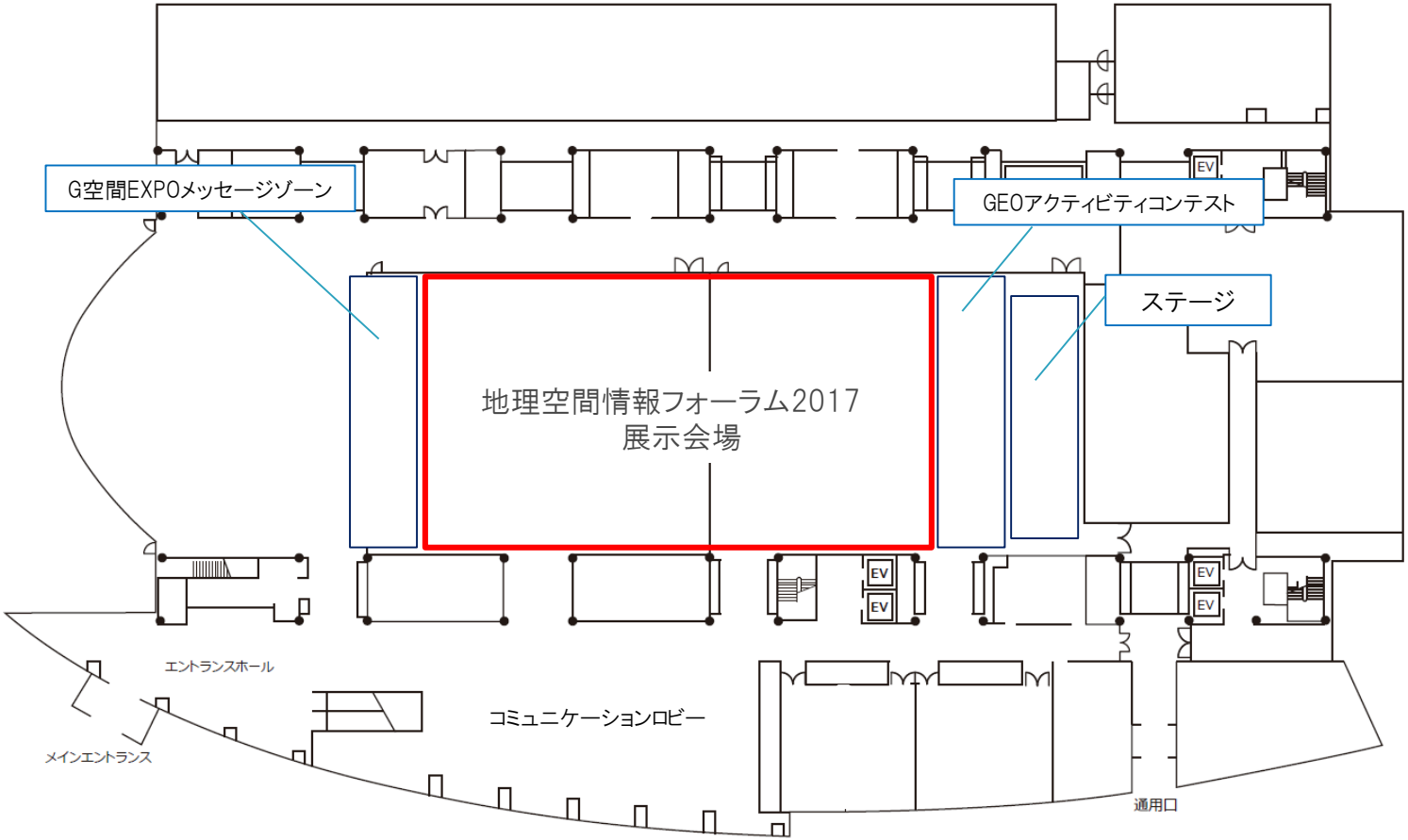
2017年4月17日現在の情報です。

展 示 会

G空間社会（地理空間情報高度活用社会）に関わる基盤技術、応用技術、機器やシステム、ソフトウェア、データ、器具・材料、サービスが、産学官連携により一堂に会する技術展示です。

測量、航空・地上レーザー計測、MMS、準天頂衛星、電子基準点、GNSS衛星測位、GPS、UAV、屋内測位、地図、基盤地図情報、GIS、リモートセンシング、海洋調査、地域計画・都市計画、建設・建築、建設コンサルタント、設計・CAD・CALS、情報化施工、農業、資源管理、観光、交通、ITS、運輸、物流、環境、防災、震災復興、緊急通報、防犯、移動支援、感染症対策、食品安全、地籍・登記、位置情報サービス、gコンテンツ、ジオメディア、ゲーム、VR・AR・MR、3D可視化、ロボット、デジタルサイネージ、スマートフォン、マーケティング、CIM、BIM、ビッグデータ、スマートシティ、ジオアプリ、i-Construction、その他

展示会場1階


G空間EXPOメッセージゾーン
GEOアクティビティコンテスト
ステージ
地理空間情報フォーラム2017
展示会場
EV
EV
EV
EV
EV
エントランスホール
メインエントランス
コミュニケーションロビー
通用口

ご出展の皆様へのお知らせ

✤ G 空間社会の技術展示です

一般の来場者（児童生徒、社会人、専門家を含む）にG 空間社会を支える技術（GPS 測位、準天頂衛星、測量、地図、測位、GIS、IT、通信など）をご紹介いただき、G 空間社会に対する理解を深めていただくための技術展示です。

✤ 幅広い分野が展示されます

展示会は、測量関連4団体が主催する地理空間情報フォーラムとして行いますが、測量・地図・GIS 等に限定せず、G空間情報社会に関わる基盤技術、応用技術、機器やシステム、ソフトウェア、データ、器具・材料、サービスなど、幅広い分野の技術を産業界・学界・官のご協力により出展されます。

✤ 商目的宣伝は控えめにお願いします。

商業展示を目的とした展示会場ではないため、商目的の企業・商品・サービスの宣伝は控えめにお願いします。

出展者名とロゴ、ブランド名、製品・サービス名などを 展示小間内に掲示することは可能ですが、主催者が定める方法を遵守してい ただくようお願いいたします。なお、製品・サービスのカタログを展示小間内で配布することは可能です。

✤ 具体的で分かりやすくご説明ください

ご出展者様は、展示品（技術・製品・サービス）の技術内容だけでなく、生活や産業でどのような役割を担うのか、また、どのようなメリットが得られるのかについて、具体的に分かりやすくご紹介くださるよう配慮をお願いします。

✤ 体験イベントの実施にご協力ください

来場者の理解を深めるため、体験イベントの実施にご協力ください。展示小間の中だけでなく、会場全体や屋外を使うこともできます。

小間利用料金

1小間（間口3m×奥行3m＝9㎡）につき　216,000円（消費税込）／1小間

※ 小間利用料金に含まれるもの
・基準時間内の展示面積使用料
・基礎工事
・壁面システムパネル（W990mm×H2,700mm 1組）
・一次電源工事
（展示小間の希望位置に一次側開閉器1ヵ所を取り付けます）
・天井照明
・会場空調
・出展社名板（および出展社ロゴ表記）
・主催者が行う広報宣伝、印刷費
・共用施設の工事・維持
・全体的な企画・運営・警備
・事務局運営に関わる費用

※ 小間利用料金に含まれないもの
・出展者の自己装飾・搬入出および実演に関わる費用
・出展小間内で利用される机、椅子、カーペット、マガジンラック、照明器具等の備品
・出展小間内の二次電気工事
・通信回線（固定臨時電話やインターネット回線）
（地理空間情報フォーラム事務局までお申込みください）
・締切日までに届出のなかった一次電源工事
・出展小間内の空調工事
・周波数変換器、電圧調整器
・基準時間外の会場使用料
・会場設備、備品および他社展示物の破損等の弁償
・展示、実演等によって発生した対人傷害等の賠償
・各自の展示物に付保した保険
・所定の場所以外に放置された梱包材、展示物品、残材ゴミ等の処分
・その他、原則として出展料に含まれない費用で、出展のために要する費用

※ ご留意のお願い
・小間数に限りがあります、締切日前であっても予定小間数に達しました時には、締め切らせていただきます。
・テーブル、椅子、カーペット、スポットライト、カタログスタンドなどの標準的な小間備品をパックにした「小間備品パック」を準備しました。
ご利用には別途料金が必要です。（詳しくは「小間備品パック」のページをご覧下さい）
・「小間備品パック」を使用せず、個別備品をレンタルしていただくことも可能です。
・アンカーボルトは使用できません。
・会場の統一感を醸すため、出展社名板および出展社ロゴは主催者が作成するものをご利用ください。主催者が作成するものとは異なる大きさや形状の出展者名板・ロゴを希望される場合は、主催者が設けるガイドラインに則って下さるようお願いいたします。詳しくは、地理空間情報フォーラム事務局までお問い合わせ下さい。

■ 小間備品パック

出展者様の備品調達の便宜を図るため、標準的な小間備品（カーペット、照明、机、椅子、カタログスタンドなど）をパックにしました。

1小間につき　115,000円（消費税込）／1小間

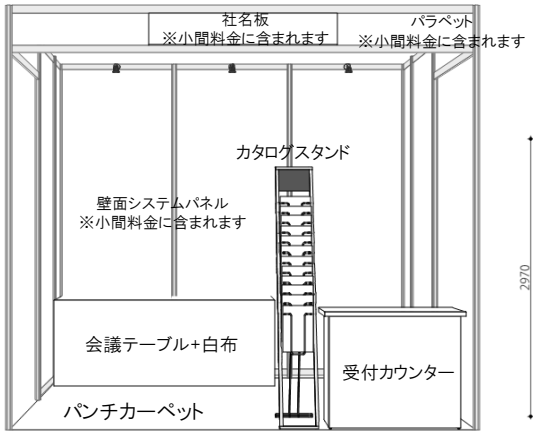
○小間備品パックに含まれる備品リスト

・パンチカーペット 3m×3m	1枚
・受付カウンター	1台
・カタログスタンド A4／12段	1台
・スタンドイス H500	1脚
・会議テーブル W1,800×D600×H800	1台
・テーブル用白布	1枚
・ハロゲンスポットライト 100W	3灯
・ブレーカー	1個
・コンセント（100V、2口）	1個
・パラペット付	1セット

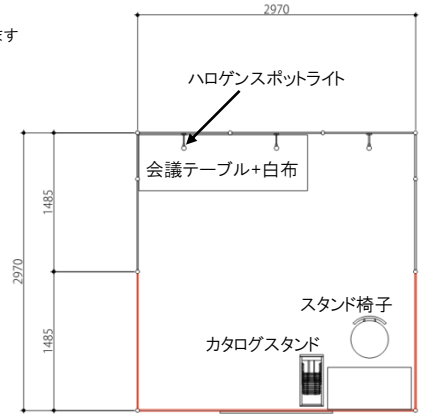
※ その他の備品も用意（有償）させていただきます。
詳しい内容については、地理空間情報フォーラム事務局までお問い合わせ下さい。

※ 2017年4月17日時点の仕様です。

正面図



上から見た図



1小間イメージ

■ 共同出展

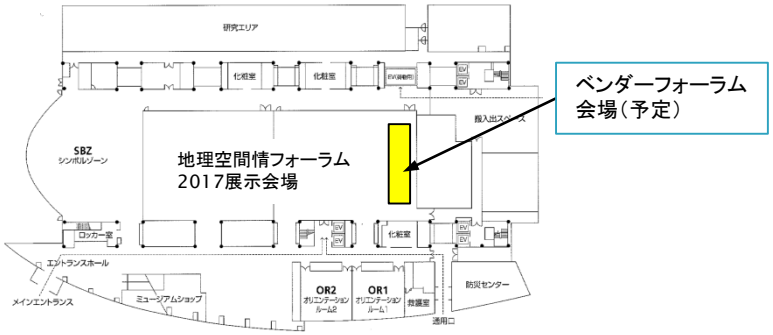
共同出展（単数または複数の展示小間を、複数の出展社様で利用）の場合、全ての出展者様をガイドブックやウェブサイトに掲載します。
出展申込み等の手続きに際しては、共同出展の幹事をお決めいただき、幹事者様が代表して書類をご提出ください。
また、小間利用料金は幹事者様に請求させていただきます。

■ ベンダーフォーラム（出展者技術説明会）：予定

2017年は、展示会場内のステージで開催予定です。
展示だけでは分かりにくい技術や製品・サービスの詳しい内容を、専門分野の来場者に説明していただくことができます。

セッション1枠あたりの時間、受付社数、ご参加費用等、現在調整中です。

➢ 会場：地理空間情報フォーラム　展示会場内ステージ（予定）



➢ 備品（無料）
- 聴講席
- プロジェクター
- スクリーン
- 音響設備 ・机 ・椅子 ・演題
- インターネット回線

※ 発表用PCは発表者様にてご準備をお願いします。

➢ セッション時間と枠数
詳細確定次第ご案内いたします。
ご案内後、お申し込み順でお取りします。

時間割	10月●日（●）
セッションスケジュール TBD	

※ご希望時間帯が重なった場合には、お申し込みの順番を優先させて頂きます。
※ 聴講者の入場は無料とします。
※ 当日の受付および運営、資料の配付等については、発表者様にてお願いします。

■各種手続きスケジュール

5月30日(火)	出展申込期限／ベンダーフォーラム申込期限 ※お申込を受付け次第、請求させていただきます。
6月30日(金)	小間利用料金等の払い込み期限
6月5日(月)	出展者説明会／会場見学会
7月下旬	展示会／ベンダーフォーラムの内容情報の届け
8月上旬	展示装飾等、諸届提出期限
10月10日(火)･11日(水)	主催者･出展者　搬入／装飾施工
10月12日(木)～14日(土)　10時～17時	G空間EXPO2017／地理空間情報フォーラム2017
10月14日(土)　17時～	搬出／撤去
2017年(平成29年)12月末日	備品等その他の料金の払込み期限

■ 出展者説明会･会場見学会

各出展社／ベンダーフォーラム実施社の担当者様はご出席ください。展示会については、小間配置、搬入･搬出、基準時間、時間外使用料金、装飾施工、防災管理、電気供給、通信などについての諸規則や提出書類を「展示マニュアル」に基づき説明いたします。また、ベンダーフォーラムについては、プログラム、運営上の諸規則等を説明いたします。説明会の終了後に、利用会場を見学いたします。
会場は、日本科学未来館会議室を予定しております。

◆ 日時: 2017年(平成29年)6月5日(月)

■ 出展契約の変更または取り消し

出展者様のご都合により、既に申し込まれた出展申し込みを取り消す場合は、書面にて地理空間情報フォーラム事務局に届け出、承認を得ていただきますようお願い申し上げます。
出展を取り消された場合、下記のキャンセル料を申し受けます。

取り消された小間数に対して、
- ･出展受付～出展者説明会前まで …… 小間利用料の50%
- ･出展者説明会以後…… 小間利用料の100%

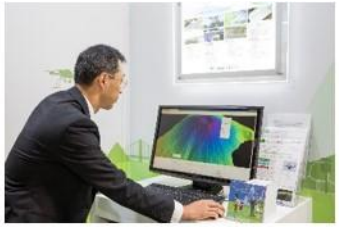
体験イベントの実施をお勧めします！

技術や製品・サービスなどの機能を来場者が体感できる「体験イベント」の実施をお勧めします。
ご出展社様の展示小間以外の場所での実施が可能です。体験イベントー展示小間の間での人の流れを作ることで、よりよい訴求効果が期待できます。

・会 場：日本科学未来館 1F 展示会場、廊下、コミュニケーションロビーなど
・日 時：2017年(平成29年)10月12日(木)～14日(土) 10時30 分～16時30分

体験イベントをご出展社様の展示小間以外で行う場合、イベント内容や規模に応じた場所および時間帯について相談させていただきます。
また、来場者への告知・案内や安全な実施を行うため、「体験イベント」の実施をご検討されましたら、まずは地理空間情報フォーラム事務局までお問い合わせください。

※ 日本科学未来館や関係機関への届けが必要になる場合があります。
※ 開催場所によっては別途の会場利用料を請求させていただくことがあります。



地理空間情報フォーラムとして開催するその他イベント（予定）

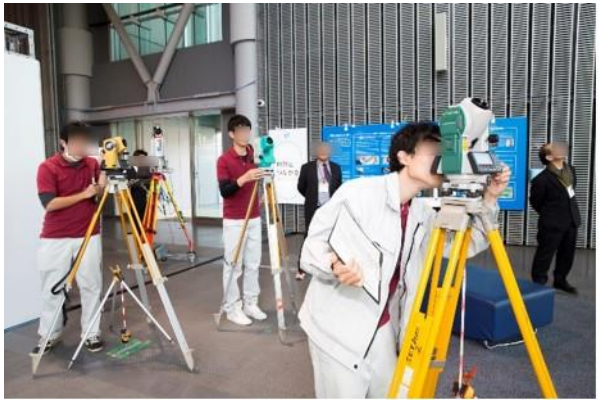
■体験イベント

・測量コンテスト「知恵比べ、精度比べ」（主催：公益社団法人日本測量協会）

《会場》日本科学未来館 屋内外（未定）　《会期》2017年(平成29年)10月12日(木)～14日(土)(未定)

・距離を測る体験（主催：公益社団法人日本測量協会）

《会場》日本科学未来館 屋内外（未定）　《会期》2017年(平成29年)10月12日(木)～14日(土)(未定)



地理空間情報フォーラム2017出展規程

地理空間情報フォーラムの基本方針

今回、地理空間情報高度活用社会（G空間社会）の実現へ向け、産学官が連携し地理空間情報と衛星測位の利活用を推進する場である「G空間EXPO2017」において、「地理空間情報フォーラム」がその一翼を担います。企業・団体・官公庁等の展示・ベンダーフォーラム・体験イベント、さらには講演会やシンポジウム等により、最先端の地理空間情報の技術や製品・サービス・情報等を紹介したいと考えています。科学技術を文化として捉え、私たちの社会に対する役割と未来の可能性について考え、語り合うための、すべての人々にひらかれた場として設立された日本科学未来館で開催することにより、さらにG空間社会への新たなシナジー効果が期待されます。
地理空間情報フォーラムの展示会(以下「本展示会」という)は、この目的を果たすため、地理空間情報フォーラムを構成する団体により主催します。
　本展示会の出展者は、この目的を果すため、地理空間情報に関連する技術や製品・サービス・情報等の展示と、関連技術資料などの展示と配布を行います。
　出展者は、本展示会に関連ある日本の国内関係法規並びに本出展規程を遵守するものとします。
　なお、本展示会が正常かつ円滑に遂行されることを目的としてここに地理空間情報フォーラム2017出展規程（以下「出展規程」という。）を定めます。

1. 出展資格
出展者は、地理空間情報社会の実現に関連する技術や製品・サービス・情報等の展示と関連技術資料などの展示と配布を行う法人・団体・機関とします。

2. 出展の申込みと出展の承認
(1) 出展希望者は、本出展規程を遵守することを承諾した上で、「出展申込書」を主催者に提出します。
(2) 主催者は、出展希望者に「出展確定通知書」と「出展小間料請求書」を発行します。

3. 出展物
(1) 出展物（展示技術や製品・サービス・情報等、配布物｛宣伝物、見本品、カタログ及び実演による生産物など｝などを含む）は、主催者が定めたものに限ります。
(2)主催者は、出展物が本展示会の主旨に相応しくないと判断した場合は、その出展を断ることがあります。
(3)主催者は、本展示会期間中に会場において来場者に配布する配布物について、事前にその明細の提出を求めることがあります。
(4)主催者は、本展示会の主旨から判断して配布物などの配布を断ることがあります。
(5)場内での現金授受を伴う物品・サービスの提供(即売行為)は、お断りします。

4. 小間利用料金の支払い
(1) 出展者は、「出展確定通知書」に記載される期日までに、小間利用料金を振込むものとし、振込み手数料などは出展者の負担とします。
(2) 指定期日までに小間利用料金の入金が確認されない場合は、出展小間の確保を中止します。
(3) 小間利用料金を主催者が受理した日をもって出展契約日とします。

5. 出展の変更・取り消し
(1)出展確定後、出展者の都合で出展小間数の変更、もしくは出展物の大幅な変更がある場合は、書面をもって主催者の承諾を得るものとします。
(2) 出展者の都合による出展の変更により主催者に損害が生じた場合は、それに要した費用を出展者に請求します。
(3) 出展確定後、出展者の都合で出展を取り消し、または、出展小間数を縮小する場合は、出展者は書面にて主催者に届け出たうえ、規程の取消し料を主催者に支払わなければなりません。

6. 小間割の決定
小間割は主催者が決定します。

7. 展示・装飾
(1) 会場内の構成、基本的設計・デザイン、小間の配置、基本装飾(施設、備品など)は全体の統一・調和を図るため、主催者が企画、施工します。
(2) 自己装飾は、所定の期日までに装飾施工届を提出して主催者の承諾を得るものとします。

8. 配布物の配布
配布物の配布は、出展者の小間内で行うこととします。

9. 防火などに関する安全性
展示会場内は禁煙です。出展者は、本展示会場に適用される防火および安全にかかわる全ての法規を遵守するものとします。

10. 出展者の保証
(1) 出展者は主催者に対して出展物が日本の輸出入関係法規で規制されていないことを保証するものとします。
(2) 出展者は、主催者に対して出展物が第三者の知的財産権(商標権、意匠権、特許権、実用新案権など)を侵害していないものであることを保証するものとします。
(3) 出展者は、出展する出展物は第三者の知的財産権に抵触しないものとします。

11. 出展者の義務
出展者は、主催者に対して自己の出展する行為が第三者の知的財産権を侵害している、あるいは抵触の可能性があるとの主張があった場合、直ちに出展者の責任において第三者との紛議を解決し、本展示会の正常かつ円滑な進行を妨げない義務を負うものとします。

12. 出展物の管理と免責
(1) 主催者は、本会場の管理保全に当たるものとします。
(2) 出展者は、出展会場内の出展物の管理について、出展者自らが責任を負うものとします。
(3) 主催者は、天災などの不可抗力による盗難、紛失、火災、損傷、その他本展示会場内で発生した事故は、出展物の賠償の責任は負いません。
(4) 出展者は、本展示会場内での出展物の事故による損失に対しては、保険を掛けるなどの手段を講じてください。

13. 出展の解除
(1) 主催者は、出展者が本出展規程に違反したと判断した場合は、出展契約を直ちに解除します。
(2) 出展契約解除となった出展者は、直ちに本展示会場から展示物を撤去するものとします。ただし、出展者が撤去しない時は主催者が撤去し、撤去に要した費用を出展者に請求します。

14. 展示会の開催中止
(1) 主催者は、天災、その他、不可抗力の原因により会期を変更、または、開催を中止することがあります。
(2) 主催者は、これによって生じた出展者の損害を補償しません。ただし、本展示会の開催を事前に中止した時は、既納の出展小間料の全部または一部を返還します。

15. 規程の変更
主催者は、止むを得ない事情があるとき、本出展規程を変更することがあります。

16. 規程外事項
主催者は、本出展規程に定めのない事項が発生した場合は、必要に応じて定めることが出来るものとします。

附則
この規程は、2017年(平成29年)4月1日から適用します。

会場へのアクセス

日本科学未来館への交通手段には新交通ゆりかもめ、東京臨海高速鉄道りんかい線、無料巡回バス、路線バス、車などいろいろな方法があります。
詳しくは、日本科学未来館のホームページをご覧ください。
http://www.miraikan.jst.go.jp/

お問い合わせ先

地理空間情報フォーラム事務局
< 公益社団法人 日本測量協会(内) >

TEL 03-5684-3356

FAX 03-3816-6870

E-mail g-expo@jsurvey.jp

※「出展のご案内」の内容は2017年4月21日現在のものであり、詳細は今後予告なく変更することがございますので、予めご了承ください。